

令和2年度 地域振興推進費活用事業一覧

1 令和元年東日本台風（台風第19号）災害からの復旧・復興					
① 生活支援					
整理番号	事業名	事業概要	事業費(千円)	実績・成果	担当課
1	被災者へのこころのケアの支援	令和元年東日本台風災害被災者のこころのケアのため、地域の支援が届きにくい働き盛り世代に向けた相談に関する啓発リーフレットを作成する。	66	・啓発用リーフレットを作成（2,000部） ・働き盛りのこころのケアの支援に加え、新型コロナウイルス感染症に関連した様々な不安等から心身の健康が損なわれないよう、相談窓口の周知が図られた。	保健福祉事務所健康づくり支援課
2	別所線 全線開通記念 応援キャンペーン	令和元年東日本台風災害で被害を受けた上田電鉄別所線の全線開通にあわせて、復興及び観光PRを行うことにより、路線開通後の利用促進、コロナ禍で落ち込んだ観光需要の回復、観光誘客に向けた機運の醸成を図る。	293	・上田電鉄別所線全線開通の応援メッセージボードの作成及びオリジナル記念缶バッジの作成・配布 ・メッセージボードは合庁内に展示後、駅構内等に展示してもらうため上田電鉄に寄贈予定 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、開通当日に予定していた事業が中止となったが、開通後の路線の利用促進に向けた祝福ムードの醸成につなげることができた。	商工観光課
2 地域資源の活用・磨き上げによる観光振興（観光地域づくり）					
① ヘルスツーリズム等の推進					
整理番号	事業名	事業概要	事業費(千円)	実績・成果	担当課
3	世代別健康に配慮したメニュー開発・普及	健康に食べることの普及啓発のため、世代別に健康に配慮した料理のレシピと実践のための情報をまとめた媒体を活用した料理講習の動画配信等を行う。	504	・世代別の健康に配慮したメニューをケーブルテレビで紹介（8回）するとともに、SNSで料理講習の動画を配信（再生回数555回） ・健康に配慮した食生活の実践への機運が醸成され、食を通じた健康づくりを推進することができた。	保健福祉事務所健康づくり支援課
4	働き盛り世代のための運動セミナー	働き盛り世代が運動に親しみ、運動を習慣化するため、企業や各種団体と連携し、企業等が開催する運動教室への講師派遣、ニュースポーツ用具の貸出、運動セミナー体験講座の動画制作・配信を行う。	230	・運動教室への講師派遣（4回、参加者83人）、ホームページ・YouTubeサイトでの健康運動動画の配信（9本配信、平均再生回数175回）、運動用具の貸出（4回） ・働き盛り世代へのスポーツ活動の習慣化の促進とともに、コロナ禍における在宅生活の長期化に起因する運動不足やストレス解消に寄与することができた。	東信教育事務所生涯学習課
② インバウンド誘客対応					
5	管内留学生による上田地域の魅力発信事業	インバウンドを推進するため、管内各地で開催されるイベント等に管内留学生を案内し、SNSを用いて母国語と日本語により感想と写真を投稿・発信する。	11	・管内外国人留学生を対象とした地域の魅力発見ツアーの開催（1回、参加者3人）及び留学生によるSNSを活用した海外への情報発信（投稿数8件、写真37枚、動画2本） ・アフターコロナを見据えたインバウンド誘客の促進につながる情報発信ができた。	商工観光課

3 交流と地消地産や産業振興による地域の活性化					
① 多様な人材の定着・交流促進					
整理番号	事業名	事業概要	事業費(千円)	実績・成果	担当課
6	都市農村交流促進事業	都市農村交流人口の増加を図るため、農家と観光客をつなぐ「中間組織」の育成を行う研修会を開催する。	99	・農家と観光客をつなぐ中間組織の育成研修会をオンラインで開催（参加者12団体・15人） ・「コロナ禍の今こそ“つながり”を主軸とした都市農村交流を」と時宜にかなったテーマを設定したことにより、都市農村交流に取り組む機運の醸成を図ることができた。	企画振興課
7	上田地域移住・交流促進事業	上田地域への移住・交流を促進するため、地域の生活の具体的なイメージを伝える移住セミナーを開催するとともに、移住に関する情報発信方法について研究する。	60	・管内4市町村と連携してオンライン移住セミナーを開催（参加者10組）及び参加者アンケート調査を実施 ・豊かな自然や暮らしやすい環境など地域の魅力を発信することができた。また、アンケート調査により移住希望者が地方暮らしで重視することや支援策等を把握し、管内市町村の移住施策の検討に当たって参考としてもらうことができた。	企画振興課
8	若者の地域への就業促進	若者の地域への就業促進を図るため、モデル校（丸子中学校）において産学官協働によりキャリア教育実施を支援する。	890	・オンライン及び企業現地での職業インタビューを通して地域の産業・企業を学ぶキャリア教育を実施（職業インタビュー企業 オンライン及び企業現地各9社、計18社） ・キャリア教育の受入先企業の確保及びキャリア教育の更なる充実に向けた報告書をまとめることができた。	商工観光課
② 地消地産の推進					
9	再生可能エネルギー100%地域推進プロジェクト	日照時間の長い上田地域において、太陽光発電を主力とした再生可能エネルギーの地産地消を進めるため、管内企業を対象に、再生可能エネルギーの普及と省エネに取り組む意義やメリット及び先進事例等を学ぶセミナーを実施する。	999	・ゼロカーボン実現に向けた再エネ・省エネに関する企業向けオンラインセミナーを開催（6回、参加者72社・86人） ・参加企業に再生可能エネルギーの導入の意向を持たせることができた。また、再生可能エネルギーの導入状況及び省エネに関する取組みの実施状況を把握することができた。	環境課
10	農産物直売所の魅力アッププロジェクト	農産物直売所の利用回数や購入単価のアップ等に向け、直売所が抱える課題解決を図るコーディネート相談やセミナー等を実施する。	52	・専門コーディネーターを直売所（対象2店舗）に派遣し、商品陳列や店舗レイアウト等の改善策を検討 ・直売所関係者を対象に魅力アップセミナーを開催（参加者18人） ・栽培技術情報の提供（毎月1回）及び出荷者を対象とした栽培指導会を開催（1回） ・直売所の課題解決に向けた改善提案及び栽培技術の向上を図るなど、直売所の魅力アップ等に寄与することができた。	農業農村支援センター
③ ワイン産業の育成・振興					
11	千曲川ワイン振興プロジェクト	ワイン用ブドウ栽培面積の拡大、品質の向上並びに生産者の確保・育成のため、高冷地における生育状況等調査を行うとともに、生産者技術セミナーを実施する。	103	・冬季の低温対策のため自記温度計を設置し、高冷地における生育状況等を調査（東御市祢津御堂団地内5箇所） ・生産者技術セミナーを開催（1回、参加者40人） ・千曲川ワインバレー（東地区）におけるワイン主産地として、ワイン用ブドウの栽培面積の拡大、品質向上並びに生産者の情報交換に寄与することができた。	農業農村支援センター
12	千曲川ワインと地域の魅力発信事業	千曲川ワインバレーの知名度向上を図るため、千曲川ワインバレー東地区のパンフレットを作成し、配布する。	1,637	・ワイナリーマップの配布（600部）及びワインパンフレットの内容更新・配布（7,000部） ・千曲川ワインバレー東地区の魅力を発信することができた。	商工観光課
④ 林業振興と東信カラマツの販路拡大					
13	森林認証材利用拡大推進事業～東信カラマツの販路拡大～	森林認証材の販路拡大を図るため、首都圏自治体や企業等へ東信カラマツの活用を視覚的に訴えるPRツールを製作する。	136	・木材利用の意義や有用性等を視覚的に訴える内容のロールアップパネルを製作（4基） ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、地域内外のイベント等でPR活動ができなかったが、今後のPR活動に向けた準備を進めることができた。	林務課
合 計			5,080		